



なにくそ

第13号

令和2年度 教育目標

「21世紀をしなやかに生き抜くたくましさ」

七尾中学校では、[学力保障]でいうところの学力を、知識技能や思考・判断・表現力といった学力調査結果等で数値化された力だけではなく、もっと広義的な意味での『21世紀をしなやかに生き抜くたくましさ』と考えます。

めざす生徒像として、次のような生徒の育成をめざします。

- ① 知識・技能を使いこなす知恵を身につけた生徒
- ② 主体的・協働的課題解決能力を身につけた生徒
- ③ 多様な価値観を認め、折り合いをつける人間性を身につけた生徒

このような生徒の育成は、授業においてはもちろんですが、部活動や生徒会活動をはじめとした学校生活全体を通じて迫りたいと考えます。

そして教師集団は、「わからないことをわからないと言える。」という自分を素直に表現できる雰囲気づくり、「どうすればできるようになるのかを友達と一緒に考える。」人間関係づくりに努めます。

目の前の壁に、しなやかにそして「なにくそ」の気概でたくましく立ち向かっていく七尾中学校生徒であることを願います。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応

新型コロナウイルスの感染拡大の中、緊急事態宣言が延長されたことから学校の臨時休業も5月31日まで延長されました。新聞やTV等では今後の学校教育について9月入学制や小6、中3、小1を優先しての分散登校日の設定などが取りあげられています。部活動面では全国中学校体育大会の中止が決定され、石川県中学校体育大会や能登地区ブロック大会の開催について協議が重ねられているところです。学校行事については、昨年度末に計画されていた年間行事予定はその時々状況によって規模の縮小、延期または中止の措置を余儀なくされています。いかなる時も生徒の安全確保を最優先に考え、柔軟に対応していきたいと思えます。生徒、保護者の皆様には先の見えないことにはなりますが、ご理解願います。

職員一同、現在の状況を悲観することなく、置かれた状況の中で生徒とともに最善を尽くしていきます。

※七尾中ホームページに各種おたよりや行事予定を公開しています。ご覧下さい。